

設計図書等に対する質問

工事記号 KU1
委託名 高瀬下水処理場耐震補強実施設計業務委託

質 問 事 項	回 答
1. 特記仕様書に記載されている高瀬下水処理場塩素混和池及び最終沈殿池（1系）非線形耐震診断調査業務委託（令和5年度）において、耐震補強が必要と判定された部材の箇所とNGの内容（曲げ、せん断、もしくは両方等）がわかる資料をご提示いただけないでしょうか。	1. 別添資料のとおりです。
2. 耐震補強に当たっての支障物撤去設計は本業務に含まれず、別途協議との認識で良いでしょうか。	2. お考えのとおりです。
3. 設計変更により支障物撤去設計が追加となる場合の費用について、受託者が提出する見積に基づき増額対応して頂けますでしょうか。	3. 費用については、下水道用設計標準歩掛表にて積算を行います。記載のない項目に関しては、協議により決定します。
4. 概算事業費の算出に当たって報告書の提出が求められていますが、報告書への記載が必要な事項についてご教示ください。	4. 概算工事費の合計金額とそれに伴う根拠資料（内訳書、単価表等）を記載して下さい。

5.2. 照査結果一覧

以下へ耐震診断照査結果の一覧を示す。レベル1地震動におけるNGは昨年度業務結果による。次頁以降へ非線形解析によるNG範囲図を添付する。なお、NG範囲図は非線形解析結果のみであり、L1におけるNGは補強済みを想定している。

表 5-1 耐震診断結果一覧

施設名	構造 分類	区分	実施 設計 年度	工事 開始 年度	摘要 指針 年度	診断 年度	耐震診断の結果									
							基礎		土 木							
							基礎 形式	耐震 性能	レベル1地震動（R4年度診断） （検定比1.0未満でNG）						レベル2地震動（R6年度非線形解析） （検定比1.0以上でNG）	
									軀 体						軀 体	
									項目	大梁	柱	壁	底版 (地中梁)	床版 (土中)	項目	大梁
1系水処理施設 最終沈殿池 塩素混和池	IV-1類	複合	1992 H4	-	-	2024 R6	杭	○	圧縮	○	○	×	○	○	曲げ	○
									(照査値)			0.85			耐力 (照査値)	
									せん断	○	○	×	○	○	せん断	○
									(照査値)			0.91			耐力 (照査値)	
									引張	×	○	×	○	○	破壊	○
									(照査値)	0.99		0.63 ～ 0.99			モード	

※ 基礎及びレベル1地震動はR4年度診断結果による、レベル2地震動はR6年度非線形解析による診断結果

NG部材案内図 レベル2地震時 【大梁】

凡		M3 : 損傷度Ⅲ部材		S2 : せん断耐力不足部材
例		M4 : 損傷度Ⅳ部材		M3, S2 : 損傷度Ⅲ・せん断耐力不足部材

【大梁】

※I地震時の補強を加味した診断結果とする。

部材名称	方向	判定	備考
NG部材なし			

Y

↑

→ X

1階

図 5-8 NG 部材案内図 (R6 年度非線形解析成果) (1)

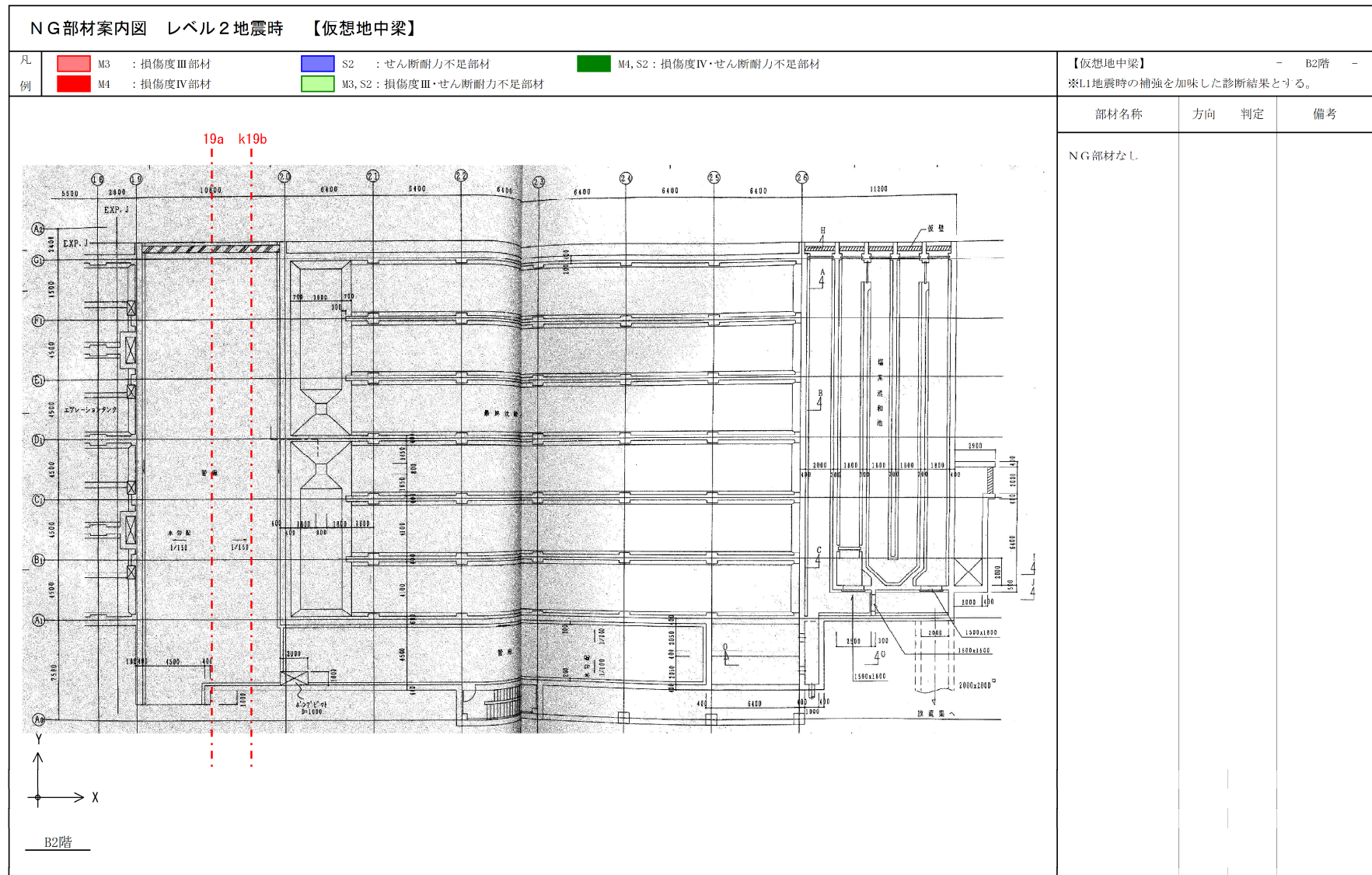


図 5-9 NG 部材案内図 (R6 年度非線形解析成果) (2)

NG部材案内図 レベル2地震時 【柱】

凡	 M3 : 損傷度Ⅲ部材	 S2 : セン断耐力不足部材	 M4, S2 : 損傷度Ⅳ・セン断耐力不足部材
例	 M4 : 損傷度Ⅳ部材	 M3, S2 : 損傷度Ⅲ・セン断耐力不足部材	

【柱】 - B1階 -

※L1地震時の補強を加味した診断結果とする。

部材名称	方向	判定	備考
NG部材なし			

図 5-10 NG 部材案内図 (R6 年度非線形解析成果) (3)

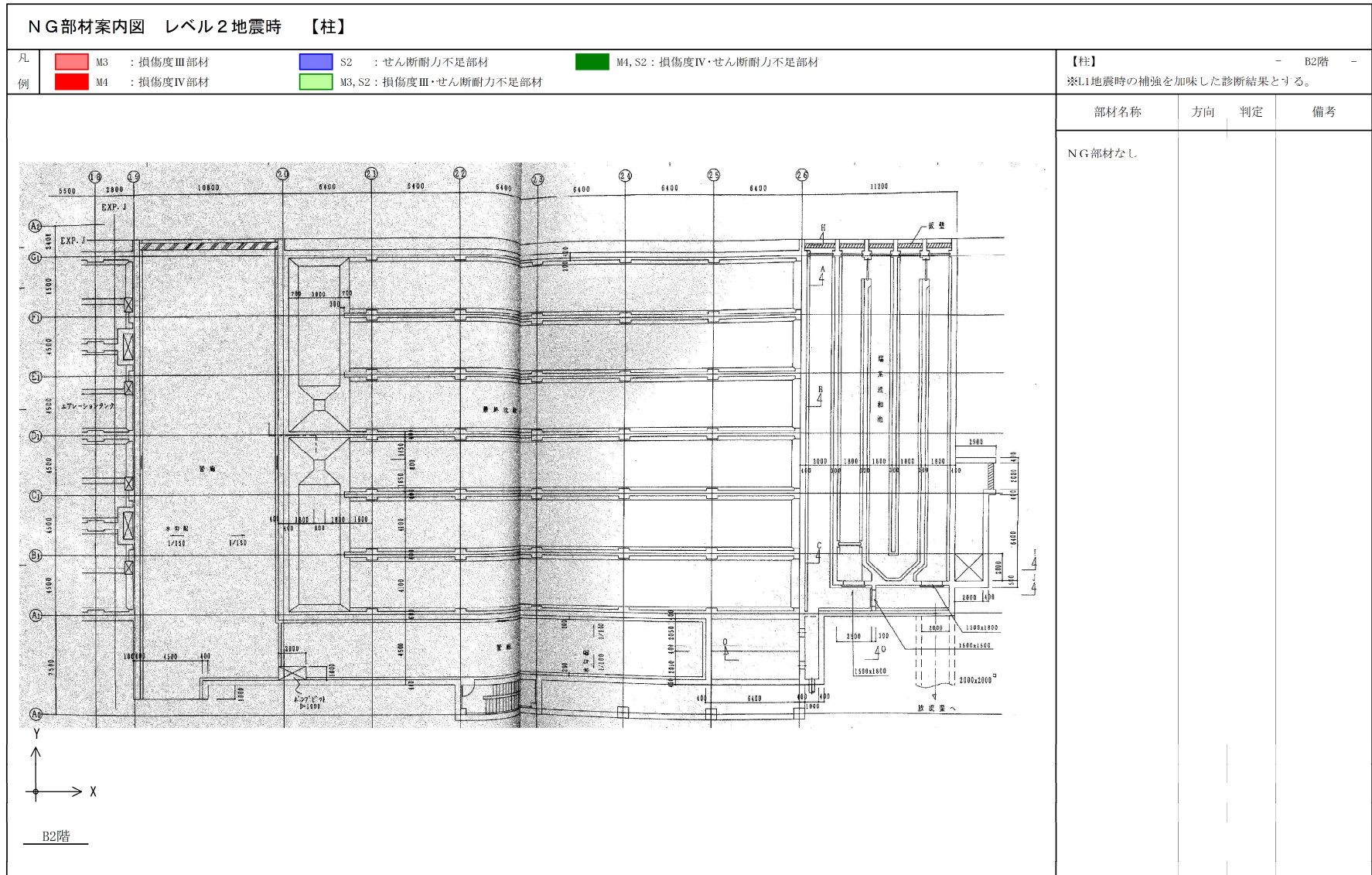


図 5-11 NG 部材案内図 (R6 年度非線形解析成果) (4)

図 5-12 NG 部材案内図 (R6 年度非線形解析成果) (5)

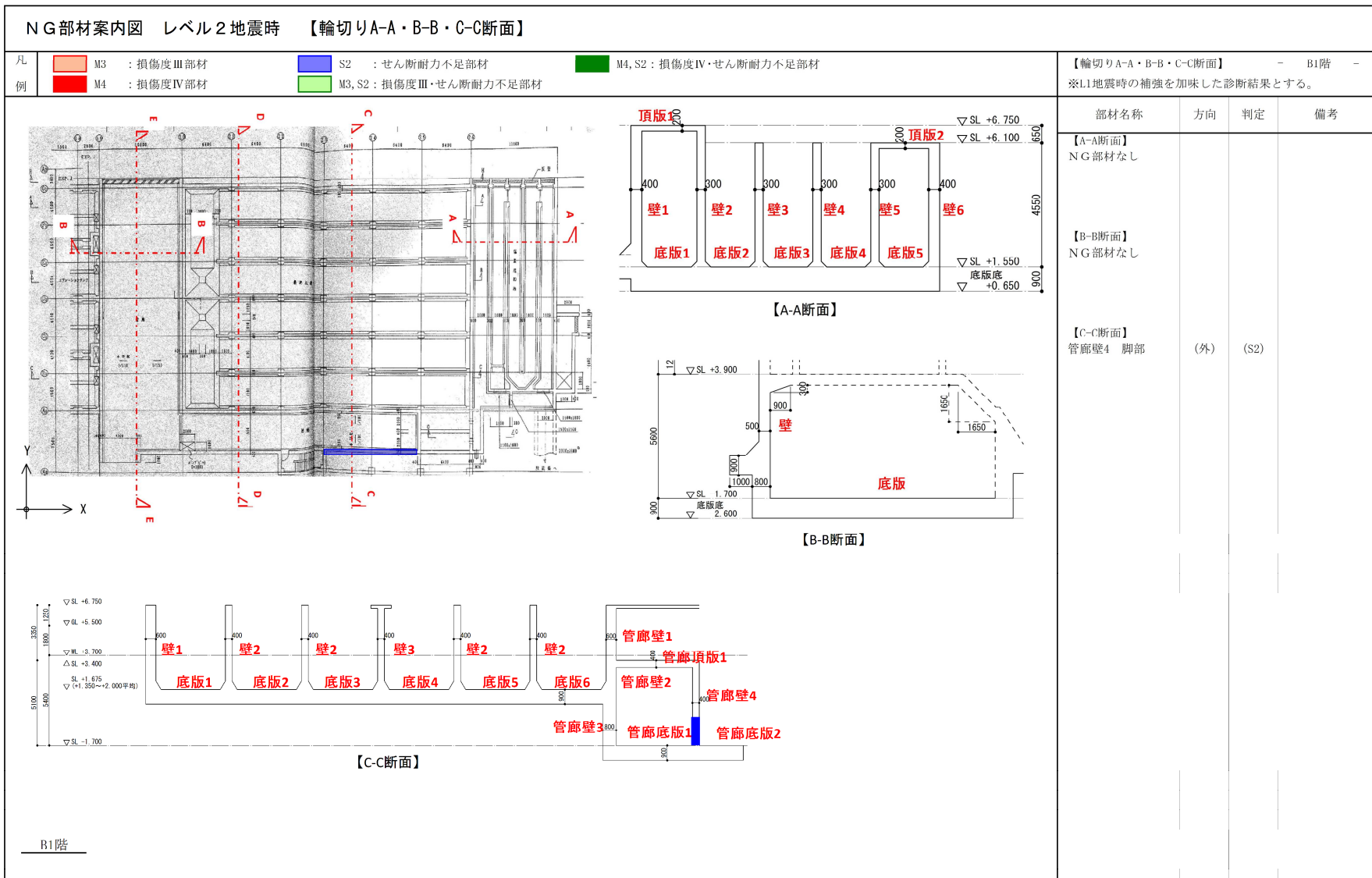


図 5-13 NG 部材案内図 (R6 年度非線形解析成果) (6)

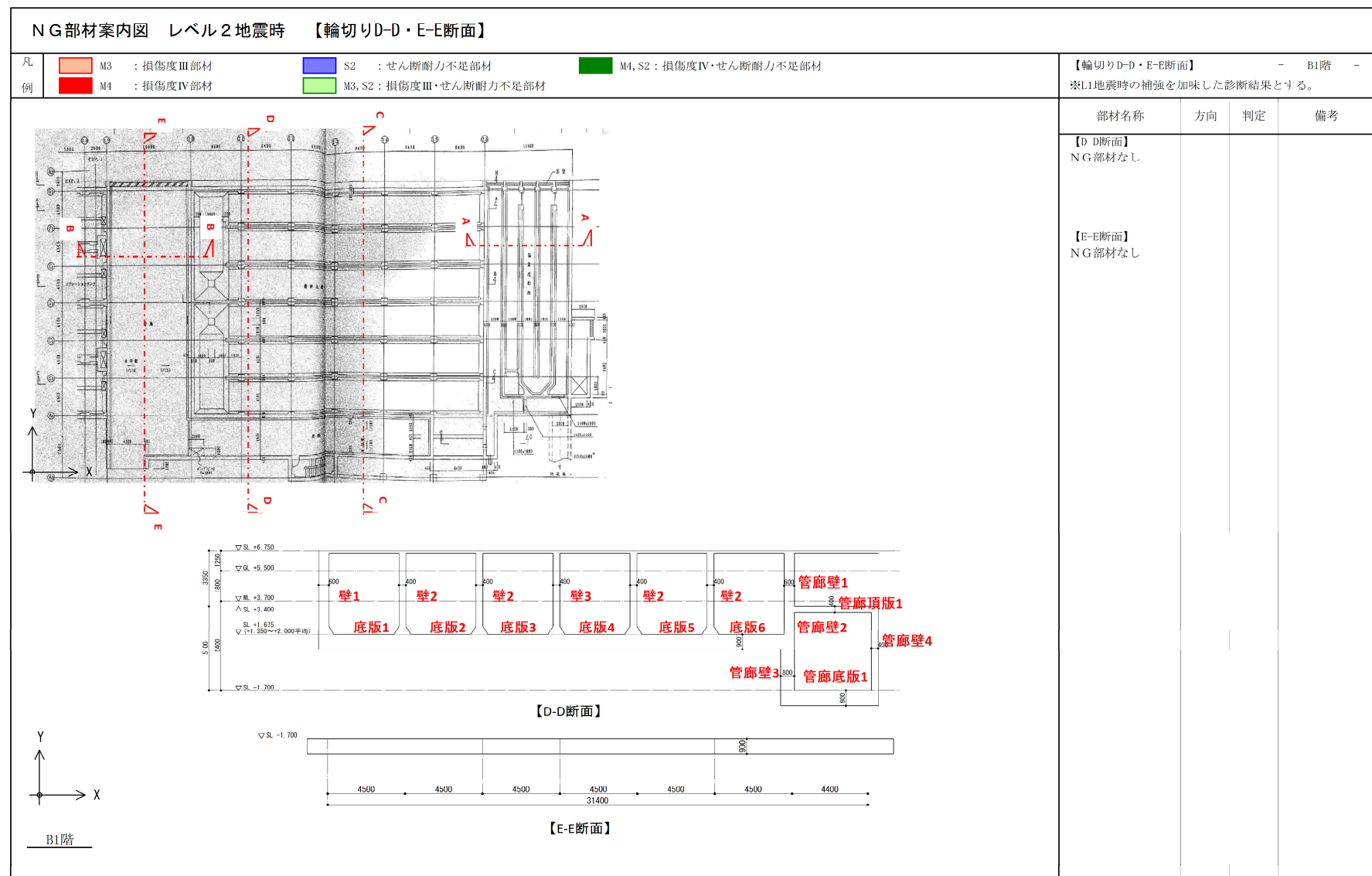


図 5-14 NG 部材案内図 (R6 年度非線形解析成果) (7)

表 5-2 非線形解析診斷表 (NG 箇所抜粋)

※1 結果の総括を示す(①：棒部材式によりOK ②：許容応力度法によりOK ③：デューブ・ヒーム式によりOK)

[illegible]